

海岸林再生の近況報告

白砂青松再生の会会長
日本バイオ炭普及会会長
大阪工業大学客員教授
小川 眞





2012年4月7日、京丹後市掛津で見つけたショウロ。砂を割って出てきたキノコは石ころのように見える。頭が茶色になると、中の胞子が熟している



東北で採集された松毬



播種した後に稲わらを敷き詰め、縄で止めて保温とのためと利害を防ぐため、ビニールシート覆う。座っているのは伊藤武さん(73歳)。横の2列は宮城県のとが宿と北浜海岸のもの、2012年4月13日実施。東北朝日TVが取材。



名取市から来たクロマツ。同様に元気に育っている。



